

	もんだい 問題	かいどう 解答
1	まんねんまえ 1万年前ごろから作られた、表面に縄目の文様の入った土器	
2	あおひけん 青森県で発見された1の時代の遺跡	
3	ひなぎ 稻作や金属器が伝えられた、紀元前4世紀～紀元3世紀ごろの時代	
4	じねい 3の時代に邪馬台国を統治していた女王	
5	せいき 5世紀ごろに朝鮮半島から一族でまとまって日本に移り住んだ人々	
6	しとくたい 聖徳太子が定めた役人の心得	
7	せかい 世界文化遺産に登録されている、聖徳太子が建立した寺院	
8	ねん 663年、百濟を救済するために日本が軍を送り大敗した戦い	
9	ねん 701年に唐の法律にならってつくられた、全国を支配するしくみをまとめた法律	
10	ねん 710年、唐の都にならってつくられた都	
11	せいじょう 6歳以上のすべての男子に土地を与え、死ぬと国へ返す制度	
12	りつりょう 律令制度のもと、九州北部の防衛に送られた兵士	
13	りつりょう 律令制度のもと、成人男子に課せられた税のうち地方の特産物を納める税	
14	なら 奈良時代、全国に国分寺・国分尼寺の建立を命じた天皇	
15	ねん 743年に定められた、新たに開墾した土地の永久私有を認めた法律	
16	てんのう 14の天皇のころに栄えた国際色豊かな文化	
17	ねん 794年に作られ、1869年まで存続した都	
18	せいきはじ 9世紀初めに中国から天台宗を伝えた僧。比叡山に延暦寺を建てた	
19	せいき 9世紀後半～11世紀中ごろ、摂政や関白が中心になって動かした政治	
20	ひやく 平安時代半ばに栄えた、日本の風土や生活にあった文化	
21	ぶんげい 20の文学作品のうち、『枕草子』の作者	
22	じよど 浄土信仰に基づいて、奥州藤原氏が建てた平泉にある阿弥陀堂	
23	てんのう 天皇が譲位し上皇となつた後も実権を握る政治。白河天皇が始めた	
24	ほく 保元・平治の乱で勢力を広げ、武士として初めて太政大臣の位についた人物	
25	ねん 1185年に平氏を滅ぼし、鎌倉幕府を開いた人物	
26	しょくぐん 將軍に忠誠を誓った御家人に將軍が領地や官職を授与すること	
27	かまくら 鎌倉幕府の将軍を助ける役職。代々 北条氏がついた	
28	ねん 1221年に幕府と朝廷の間に起った戦い	
29	あと 28の後に京都に設置された役所	
30	げんこう 元寇の時に、27の地位に就いていた人物	
31	ばくふ 幕府が借金の帳消しを命じた法令	
32	へいし 平氏の繁栄と滅亡を描いた軍記物。琵琶法師が語り始めた	
33	むろまち 室町幕府における将軍の補佐役	
34	にちめい 日明貿易を始めた室町幕府3代将軍	
35	にちめい 日明貿易の合戦で区別された海賊の集団	
36	むろまち 室町時代の農村で有力な農民を中心につくられた自治組織	
37	どうきょうしゆ 同業者ごとにつくられた商工業者の団体。さまざまな特権を得た	
38	おうじん 応仁の乱の原因の一因となった室町幕府8代将軍	
39	じいじん 寺院の部屋の様式を武家の住居に取り入れ得た建築様式。現在の和室のつくりにつながる	
40	さんごく 戦国時代にみられる、下の者が実力で上の者を倒す風潮	
41	せんごく 戦国大名が領内を治めるために独自に定めた法律	
42	ちゅうせい 中世イタリアから始まった、文芸復興の動き（カタカナで）	
43	きほねこう アフリカの喜望峰を回り、インド方面への新航路を発見した人物	
44	きょうこう ルターらがローマ教会を批判し、聖書の教えに立ち返ろうとした運動	
45	えいきょう 44の影響から海外布教を始めた、フランス・ザビエルなどが所属するグループ名	
46	ねん 1543年にポルトガル人が鉄砲を伝えた島	
47	せいき 16世紀に行われたスペイン・ポルトガルと日本との貿易	
48	とうじ 当時多くの銀を産出していた島根県の銀山。江戸時代には幕府のものになり、現在は世界遺産に認定	
49	おだ おだのぶなが おだのぶなが おだのぶなが 織田信長が行った商業の自由な営業を許す政策	
50	ねん 1575年、織田信長が武田勝頼を倒した戦い	